

男女共同参画に取り組む市内事業所紹介

筑後市内で、男女共同参画に取り組む事業所を紹介しています。

第4回目は、株式会社大藪組さんです。

株式会社大藪組

代表取締役社長：石井 正

業種：建設業、不動産業、一級建築士事務所

事業内容：建築、土木、戸建住宅、リフォーム

所在地：筑後市長浜2043番地の1

創業：明治23年

従業員数：46人（男性34人、女性12人）

女性管理職：2人（全管理職の20%）

経営理念：社会があってこそ企業が存在する。

謙虚な気持ちで社会に貢献する。



会議室やホールは地域にも開放しています

現在取り組まれている”男女共同参画”

平成4年に本社を北長田から長浜に移転した際に女性用のトイレとシャワー室が完備されたことに象徴されるように、女性の職域拡大や、先代社長の「将来は業務の3分の1を女性に任せたい」という思いが今に生きています。

- ①働く環境の整備
- ②仕事と子育てを両立できる環境づくり
(育児休業からの復職2人)
- ③短時間勤務制度



石井社長と松尾さん

— 取り組みの成果 —

住宅に関しては、女性の生活者目線を取り入れることが多いため、同じ立場としての女性がお客さんと打合せをすることで、意図する思いが汲み取られやすく「女性で良かった」という声も多く寄せられます。

— 女性社員 松尾恵理子さんのコメント —

事務だけでなく、営業と技術系にも女性がいます。「女だから」と言われることは無く考えたことも無いほど、とても働きやすいです。今後、働く上で課題がある場合でも、やる気をもって考えを伝えたら、きちんと受け止め検討してくれる会社です。



現場で働く女性社員



「ふらっと」とは…

男女の差別がなくなり、処遇的にも、社会的にも均衡な、フラットな状態をめざすという意味をこめています。

田村貴子副市長へ 直撃インタビュー

第37号

平成26年7月15日



四月から就任されました田村副市長に、現在の心境や今後に向けた意気込みなどについて語っていただきました。

Q1 筑後市副市長としての内辞を受けた時の心境について

県職員時代は、ひとつ上の役職を意識して仕事をやるように心掛けていたので、昇格しても不安にはなりませんでしたが、副市長という役職は想定外、まして、市町村行政は全く経験が無いので不安で一杯でしたが、「自分には無理だ」ということで断わることは考えませんでした。これまでの経験から、苦勞した経験が自分の成長につながったと感じているので、とにかく頑張ろうと思いました。



「筑後市の女性は元気」と語る田村副市長

Q2 就任して3ヶ月が過ぎました。筑後市の印象について

私は、高校は県立八女高等学校で三年間過ごしました。その当時からすれば住宅開発が進んだと感じています。四月から多くの総会等に出席させていただきましたが、特に感心したのが、女性の参加者が元気だということです。

Q3 筑後市役所の管理職女性登用状況について

課長職で25人中女性が5人と、女性管理職20%は、近隣では多い方だと思います。女性の能力や感性が市の政策形成に生かされることは良いことだと思えます。

Q4 女性の活躍促進について

私が入庁した頃は女性管理職がまだ少なく、女性管理職をハッシングするような雰囲気がありました。今は男性



第37号 平成26年7月15日

発行/筑後市 編集/筑後市男女共同参画推進室

〒833-8601 筑後市大字山ノ井898 TEL 65-7051(直通) FAX 54-0336

E-mail danjo@city.chikugo.lg.jp

の意識も変わってきて、女性管理職への抵抗感は減ってきていると感じます。

機会があれば、女性の皆さんは、遠慮や尻込みせずにチャレンジしてもらいたいですね。

05 男女共同参画社会を推進しよう

男女共同参画社会は、男性も女性も意欲に応じて様々な分野で活躍できる社会です。筑後市は元気に活動されている女性が多く、その下地はあると思います。若い人たちもいろいろな活動に参加してもらいたいのです。そのために、行政は、家事・育児をサポートするような施設や施策の充実、ボランティア養成などに取り組み、事業所では長時間労働の抑制や有給休暇が取りやすい環境づくりなどを進める必要があります。

そして、家庭や地域にはまだまだ固定的性別役割分担意識が残っているため、その払拭に努めることが重要だと思います。

06 任期中にやりたいこと

将来に向けて考えると、市町村行政が取り組むべきことは、「地域力の向上」だと感じています。そのためは、何が必要かを考えていきたいです。

07 市民のいろいろな願いがあります

まちづくりは、市民の皆さんが主役です。地域の皆さんが進めたい地域づくりを行政が支援します。市民・企業・行政が協力しあい、ちっこを元気で暮らしやすいまちにしていきたいです。ご協力をお願いいたします。

【インタビューを終えて】

現在、筑後市民である副市長の楽しみは週末、筑後市内の美しい店巡りをする事だそうです。お奨めのお店があったら是非教えてあげてください。



その中の一つを紹介します。

◆「同窓会に行こう」と

妻に、還暦同窓会の案内状が届きました。しかし、介護を必要とする同居の姑が居ます。夫もその日はゴルフが入っています。普段から、夫は家事や介護を妻任せで、やったことがありません。「今度、還暦同窓会があるんだけど、その日はお義母さんを見てもらえないかしら」夫「俺はその日はゴルフのコンペが入っていてダメだ。それに、俺は母親の面倒は看きれんぞ」

この夫婦の会話をどう思いますか。会話の続きを考えてみてください。

また、日常生活で大切なことは何なのでしょうか。



出席者と意見交換をして盛り上がりました

おすすめ図書

「家族」難民

生涯未婚率25%社会の衝撃

山田 昌弘 著
(朝日新聞出版)

経済的、心理的に安心して暮らせる場所をもとめているのに、このままでは、年間20万人が孤立死するかも。「パラサイト・シングル」「婚活」などの言葉で社会動向を先取りしてきた社会学者である著者が、若者の未婚化・シングル(単身)化が進む日本の未来に警鐘をならします。



「長女たち」

篠田 節子 著
(新潮社)

痴呆が始まった母のせいで恋人と別れ、仕事も辞めた直美。父を孤独死させた悔恨から抜け出せない頼子。糖尿病の母に腎臓を差し出すべきか悩む慧子……当てるための長女と、慈しむための他の兄妹。それでも長女は、親の呪縛から逃れられないのです。親の変容と介護に振り回される女たちを描く、国民総介護時代に必読の書です。



男女共同参画サポーターによる「さんかくイベント」を披露しました



コトで男女共同参画について講演するサポーターのみなさん

六月四日(水)、五日(木)に中央公民館の出張所(北部、中央、南部)開所式で男女共同参画サポーターの皆さんによる「さんかくイベント」を披露しました。

男女共同参画サポーターとは、「筑後市男女共同参画推進条例」が平成二十一年四月に施行されたことをきっかけに生まれた、身近な生活の中で感じる問題に気付きを与え男女共同参画社会を推進・啓発するための活動をしてもらう協力員です。

この日は、二つのテーマで寸劇を行い、「あなただったらどうするの」と問題提起したところで、出席者の皆さんと意見交換を行いました。

一人で悩んでいませんか？

筑後市では、電話や窓口での相談を受けています。

自分自身のことや周囲にいる人で、少しでも気になると感じたら、一人で悩まず、是非ご相談ください。

- ちくご女性ホットライン ☎092-513-7337
毎週月曜日～金曜日(10:00～17:00) ※土日・祝祭日・年末年始を除く
- 女性の悩み電話相談 ☎0942-54-2600
毎週月曜日～金曜日(8:30～17:15) ※土日・祝祭日・年末年始を除く
- 福岡県配偶者暴力相談支援センター(南筑後) ☎0943-23-7520
毎週月曜日～金曜日(8:30～17:15) ※土日・祝祭日・年末年始を除く
- 福岡県女性相談所 ☎092-711-9874
毎週月曜日～金曜日(9:00～17:15) ※土日・祝祭日・年末年始を除く
- 福岡県配偶者からの暴力相談電話 ☎092-716-0424
毎週月曜日～金曜日(17:15～24:00) 土・日・祝祭日(9:00～24:00)

※緊急の場合は最寄りの警察署または110番に連絡してください。

ご利用ください、レディース法律相談

筑後市では、毎月第3金曜日(一部都合により変更有)に、女性弁護士による、女性のためのレディース法律相談を実施しています。 ※相談者(同伴者も含め)は、女性限定とさせていただきます。
【開催日時】①7月18日(金) ②8月15日(金) ③9月19日(金) ④10月17日(金)いずれも 17時30分～19時30分
【開催場所】①東庁舎3階、②～④サンコア【定員】各4人(要予約、先着順、相談時間1人30分)
【申込・問合せ】男女共同参画推進室 ☎0942-65-7051